

令和2年度改定版 前橋市産業振興ビジョン  
各施策の進捗状況

【 令和4年9月末時点 】

### 戦略 1 既存産業の総合的・実効的支援

指標	ビジョン改定時	直近の状況	目標数値
①各種支援による就労者数(ジョブセンター利用者の就労者数)	702人/年(H30)	454人(R3)	700人/年
②製造業の粗付加価値額	1,935億円(H30)	1,694億円(R2)	2,100億円(R6)
③製造業の製造品出荷額等	5,569億円(H30)	5,125億円(R2)	5,700億円(R6)

### 戦略 2 各種支援機関等との連携による新製品・新技術の創出

指標	ビジョン改定時	直近の状況	目標数値
①新製品の開発支援件数	45件(H29～R1)	22件(R2)	33件(年間)
②製造業の粗付加価値額	1,935億円(H30)	1,694億円(R2)	2,100億円(R6)

### 戦略 3 前橋にマッチした企業立地の促進

指標	ビジョン改定時	直近の状況	目標数値
①産業適地等への企業立地件数	11件(H29～R1)	1件(R2～)	15件(R2～6)
②産業適地等への企業立地面積	12.3ha(H29～R1)	0.5ha(R2～)	20ha(R2～6)
②産業用地の確保	—	調整を進めている	産業用地の確保

### 戦略 4 起業家の創出と人材育成

指標	ビジョン改定時	直近の状況	目標数値
①前橋市創業支援事業等による創業者数	87人(H30)	126人(R3)	122人(R6)
②前橋市創業センター利用者数	1,491人(H30)	1,089人(R3)	2,000人(R6)

### ■ 女性活躍推進計画

指標	ビジョン改定時	直近の状況	目標数値
①女性の有業率(生産年齢人口15～64歳)	67.2%(H29)	67.2%(H29年度)	68.9%(R6)
②女性の正規職員・従業員の割合	41.1%(H29)	43.3%(H29年度)	43.4%(R6)
③管理的職業従事者に占める女性の割合	20.6%(H29)	20.6%(H29年度)	26.5%(R6)

●全体の取組状況

		R4.9実績
A 概ね順調に進んでいる	・目標達成に向け、順調に推移している	38% ( 8施策)
B 少し遅れている	・目標達成に向け、取組方針の見直しや改善が求められる	62% (13施策)
C 遅れている	・目標達成に向かっていないため、指標や手段の再検討が必要である	0% ( 0施策)
【年8月末時点】		合計 21施策

戦略 1 既存産業の総合的・実効的支援

No.	施策の方針	進捗状況
①	中小企業・小規模事業者の資金繰り支援施策の推進	A
②	中小企業・小規模事業者の人材育成支援施策の推進	B
③	中小企業・小規模事業者が新たな販路を開拓するための支援	B
④	事業所の生産性の向上に関する支援	B
⑤	事業所が必要な人材を獲得でき、市民が柔軟かつ意欲的に市内で働ける施策推進	B
⑥	商工会議所・商工会と連携した小規模事業者等の伴走型支援	A
⑦	国や県等の支援メニューを活用した中小企業・小規模事業者の包括的支援	A

戦略 2 各種支援機関等との連携による新製品・新技術の創出

No.	施策の方針	進捗状況
①	各種支援機関等との連携促進による、新たな技術開発の推進	B
②	異業種間連携による、新たな価値を創造できる環境づくり	B
③	新たな商品開発、技術開発支援の推進	B
④	新たな技術、新たな製品の販路拡大に対する支援の推進	B

戦略 3 前橋にマッチした企業立地の促進

No.	施策の方針	進捗状況
①	自然災害が比較的少ない優位性を活かした、首都圏にある企業等のバックアップ機能の誘致促進	B
②	充実した交通網と首都圏からの距離感を活かした物流拠点の立地促進	B
③	豊富な水資源、農畜産物を活かした食料品製造業の立地促進	B
④	市内企業が市内で事業を継続できるように、操業環境、事業の拡張性を確保	A
⑤	新たな産業用地の確保、居抜き物件の紹介等による高度IT化企業を含む進出企業ニーズへの対応	A

戦略 4 起業家の創出と人材育成

No.	施策の方針	進捗状況
①	起業に際しての資金の支援、手続きに関する情報提供、ノウハウの習得の支援	A
②	起業・事業承継に係る支援者(市、金融機関、支援機関等)の有機的な連携	A
③	同業種間、異業種間の起業家の交流を促進、マッチング推進と創業機運醸成支援	B

■ 女性活躍推進計画

No.	施策の方針	進捗状況
①	女性の職業生活における活躍を推進するための支援	B
②	仕事と家庭の両立のための環境の整備について	A

# 戦略1 既存産業の総合的・実効的支援の進捗状況

単位:千円

1 - ①		施策の方針 中小企業・小規模事業者の資金繰り支援施策の推進				
各個別事業の実績	事業名		R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1)	小口資金	3,423,999(695件)	445,489(111件)	2,209,083(431件)	1,317,056(274件)
	(2)	経営振興資金	1,626,955( 95件)	20,625,863(1,234件)	86,026( 9件)	112,176( 8件)
	(3)	経営安定資金	1,504,585( 82件)	20,576,633(1,227件)	27,157( 3件)	50,996( 3件)
	(4)	経営力強化支援資金	126,245( 10件)	6,382( 2件)	0( 0件)	0( 0件)
	(5)	短期サポート資金	1,138,850(111件)	526,500(39件)	408,500(33件)	302,000(21件)
	(6)	季節資金	3,072,760(387件)	1,742,320(211件)	1,796,530(205件)	705,400(82件)
	(7)	企業設備資金	109,530( 12件)	31,000(2件)	36,150( 4件)	67,250( 5件)
	(8)					
進捗状況と今後の方向性		各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する (理由、今後の方向性、補足説明等)				
	○	A 概ね順調に進んでいる	コロナ禍において緊急経済対策として実施した経営安定資金の利用緩和の影響から、その他の制度融資全般にわたり利用は低調となったが、その後戻りつつある資金需要に小口資金等の制度で対応している。なお、小口資金については、全額保証料補助を引き続き実施しており、幅広い層に対し資金繰り支援を行っている。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

1 - ②		施策の方針 中小企業・小規模事業者の人材育成支援施策の推進				
各個別事業の実績	事業名		R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1)	人財スキルアップ補助金	57件	46件	49件	1月申請
	(2)	就職先の紹介(ジョブセンター)	2,185件	1,644件	1,159件	551件
	(3)	就職定着支援(ジョブセンター)	740人	447人	574人	61人
	(4)	中小企業大学校サテライト・ゼミ	12人	—	—	—
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
進捗状況と今後の方向性		各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する (理由、今後の方向性、補足説明等)				
	○	A 概ね順調に進んでいる	ジョブセンターの定着支援講座は、コロナ禍の中でも、参加人数や終了時間を制限し実施できた。職業紹介件数や施設利用者数は新型コロナウイルスの影響により減少傾向にあるものの、ウェブスタジオを活用し、オンラインも取り入れた就職支援事業を実施していく。人財スキルアップ補助金については、ウィズコロナ・アフターコロナ対策として、オンラインセミナーや通信教育について積極的に支援を行った。今後、事業者に求められるDXの担い手育成に重点を置き、引き続き支援していく。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

1 - ③		施策の方針 中小企業・小規模事業者が新たな販路を開拓するための支援				
各個別事業の実績	事業名		R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1)	国際見本市各種展示会等出展費補助金	34社	17社	13社	〈廃止〉
	(2)	経営計画実行補助金	—	—	192社	74社(第1期分)
	(3)					
	(4)					
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
進捗状況と今後の方向性		各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する (理由、今後の方向性、補足説明等)				
	○	A 概ね順調に進んでいる	市内企業の販路拡大を目的とした見本市や展示会への出展に対して補助を行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、従来の販路拡大方法(対面式)は実施が難しくなっている。こうした中で、販路開拓への対応として前橋商工会議所、前橋東部商工会、富士見商工会と連携し、事業者の経営計画の作成や見直しを支援し、その実行費用の一部を助成する経営計画実行補助金を令和3年に創設し、令和4年に事業統合した。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

1 - ④

施策の方針		事業所の生産性の向上に関する支援			
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 生産性向上設備導入補助金(旧設備投資促進補助金)	33(うち小規模17件)件	56(うち小規模39件)件	72(うち小規模37)件	18(うち小規模6)件
	(2) DX推進補助金(旧IT化推進補助金)	84(うち小規模69件)件	97(うち小規模78件)件	275(うち小規模241)件	74(うち小規模55)件
	(3) 先端設備等導入計画	84件	62件	52件	16件
	(4)				
	(5)				
	(6)				
各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
進捗状況と今後の方向性		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
	○	B 少し遅れている	補助金については当初年間2回ずつ実施予定であったが、国の臨時交付金を充当し急遽3回目を実施した。3回目は抽選ではなく全員採択としたことから、前年に比べ大幅に件数が増加した。		
		C 遅れている	先端設備等導入計画については、コロナ禍による資材等の納品遅れによる影響から、申請件数が前年比減となった。今後については、これまでと同様に事業者や関係者との連携・調整を引き続き行い、生産性向上やDX化支援など、ニーズや実態に合った補助メニューの構築を行っていく。		

1 - ⑤

施策の方針		事業所が必要な人材を獲得でき、市民が柔軟かつ意欲的に市内で働ける施策推進			
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 前橋市障害者・ひとり親雇用奨励金	20件	7件	25件	5件
	(2) 前橋市仕事・子育て両立支援奨励金	8件	7件	2件	0件
	(3) 中小企業退職金共済制度等加入促進補助金	440件	447件	427件	2月申請受付
	(4) UIJターン若者就職奨励金	22件	10件	18件	〈廃止〉
	(5) 移住支援金	0件	2件	13件	20件
	(6) 企業主導型事業所内保育施設設置促進補助金	1件	0件	〈廃止〉	—
	(7) 若者・女性の就職支援(カウンセリング)	1,801人	1,614人	1,678人	453件
	(8) 若者・女性の就職支援セミナー	662人	309人	331人	180人
	(9) 若者・女性の企業とのマッチング	51人(企業見学)	34人(企業見学)	31人(企業見学)	0人(企業見学)
	(10) 若者・女性の企業へのインターンシップ	23人	15人	15人	0人
	(11) ミライバシ	来場者2,185人	来場者1,025人	後援事業として実施	(12)に事業統合
	(12) フィールドスタディプログラム	参加1校、約240人	参加1校、約240人	参加1校、約240人	11月に実施予定
各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
進捗状況と今後の方向性		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
	○	B 少し遅れている	令和3年3月の法定雇用率引上げに伴い、障害者・ひとり親雇用奨励金の申請が多かった。移住支援金も、テレワーク勤務普及に伴い、都会からの移住者の問い合わせが多かった。ジョブセンターは新型コロナウイルスによる影響が続いているが、ウェブスタジオを活用したオンラインのカウンセリングやセミナーを実施し、施設への来所を控える方にも就職支援サービスを提供できた。引き続き感染対策を行いながら、就職支援事業を実施していく。UIJターン若者就職奨励金は、UIJターン就職のきっかけとなっていないことから、令和3年度をもって廃止した。		
		C 遅れている			

※(1)~(6)企業への経営支援、産業人材の獲得・育成

※(7)~(10)ジョブセンターまえばしにおける若者や女性への就職支援・各種セミナー・企業とのマッチング

1 - ⑥

単位:千円

施策の方針		商工会議所・商工会と連携した小規模事業者等の伴走型支援			
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 小口資金(再掲)	3,423,999(695件)	445,489(111件)	2,209,083(431件)	1,317,056(274件)
	(2) 生産性向上設備導入補助金(旧設備投資促進補助金)(再掲)	33(うち小規模17件)件	56(うち小規模39件)件	72(うち小規模37)件	18(うち小規模6)件
	(3) DX推進補助金(旧IT化推進補助金)(再掲)	84(うち小規模69件)件	97(うち小規模78件)件	275(うち小規模241)件	74(うち小規模55)件
	(4) 御用聞き型企業訪問	77社 220回	65社233回	54社196回	48社118回
	(5) 事業継続力強化計画の策定支援	—	認定19件	認定5件	0件
	(6) 経営計画実行補助金(再掲)	—	—	194社	74社(第1期分)
	(7)				
	(8)				
各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
進捗状況と今後の方向性	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
		B 少し遅れている	コロナ禍において緊急経済対策として実施した経営安定資金の利用増加により、R2小口資金の利用は減少したが、R3以降については引き続き全額保証料補助を実施していることもあり、資金需要に答えている。各補助金については、半数以上が小規模事業者であり、新たな設備導入や効率化、経営計画の見直しの一助を果たした。御用聞き型企業訪問では、ネットワークを活かし、関係支援機関や事業者同士の橋渡しに努めているが、コロナ禍であり新規先の開拓が低調である。今後、小規模事業者がアフターコロナに対応できるよう支援を強化していく。		
		C 遅れている			

施策の方針		国や県等の支援メニューを活用した中小企業・小規模事業者の包括的支援			
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 前橋市ぐんまDX技術革新補助金	785(2社) (前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金)	1,413(4社) (前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金)	1,200(3社)	0(0件)
	(2) 御用聞き型企业訪問(再掲)	77社 220回	65社233回	54社196回	48社118回
	(3)				
	(4)				
	(5)				
	(6)				
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
		B 少し遅れている	群馬県と連携した事業支援メニューについて、令和4年度では「ぐんまDX技術革新補助金」と名称が変更になった。中小企業が新製品や新技術の開発を行う中でデジタル技術を活用することや、デジタル技術により業務やビジネスを変革し、新たな事業展開を図ることについて積極的に支援をしていく。		
		C 遅れている			

施策の方針		新型コロナウイルス感染症対策等に関する経済支援			
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 経営安定資金(再掲)	1,504,585( 82件)	20,576,633(1,227件)	27,157( 3件)	50,996( 3件)
	(2) 小規模事業者集中支援金	—	312,100(6,772件)	—	—
	(3) サテライトオフィス誘致推進補助金	3,000(3件) (テレワーク環境整備促進補助金)	97,643(140件) (テレワーク環境整備促進補助金)	3,307(5件) (サテライトオフィス誘致推進補助金)	200(1件) (雇用拡大オフィス等開設促進補助金)
	(4) ニューノーマル創出支援事業補助金	—	20,309(605件)	—	—
	(5) キッチンカー事業者支援補助金	—	2,047(41件)	1,622(40件)	—
	(6) プレミアム付商品券	—	1,910,090(146,930冊)	—	10月実施
	(7) マエテク回遊キャンペーン	—	—	2,207(1,386件)	—
	(8) 経営計画実行補助金(再掲)	—	—	192社	74社(第1期分)
	(9) ニューノーマル対応支援補助金	—	—	82,686(234件)	—
	(10) 原油価格・物価高騰緊急支援金	—	—	—	473,600(4,736件)
	(11)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
		B 少し遅れている	コロナ対策として令和元年末より、適時補助金等の支援メニューを実施し、多くの事業者に活用されている。これからのコロナ禍や物価高騰対策等における経済支援については、国や県の支援とともに、DX推進や新しい生活様式に対応する事業展開、経営改善、事業再構築等に積極的に取り組む事業者を支援していく。		
		C 遅れている			



## 戦略2 各種支援機関等との連携による新製品・新技術の創出の進捗状況

2 - ①		単位:千円				
施策の方針		各種支援機関等との連携促進による、新たな技術開発の推進				
各個別事業の実績	事業名		R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1)	新製品・新技術開発補助金	1,441(4社)	5,300(13社)	3,650(8社)	2,760(6社)
	(2)	前橋市ぐんまDX技術革新補助金(再掲)	785(2社) (前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金)	1,413(4社) (前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金)	1,200(3社)	0(0件)
	(3)	長期対応型 新製品・新技術開発補助金	7,454(7社)	4,700(4社)	2,000(1社)	<廃止>
	(4)	共同研究推進補助金	741(2社)	(1)へ事業統合	—	—
	(5)	成長企業ステップアップ補助金	—	1,466(1社)	1,407(2社)	<廃止>
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			
	○	B 少し遅れている	新製品、新技術開発について昨年度に比較すると低調であるが、問い合わせは多く寄せられている。新型コロナウイルス感染症の影響がある中で既存の事業だけでなく新たな試みを考え、事業展開を検討する市内事業者の需要の掘り起こしを継続して行く。			
		C 遅れている				

2 - ②		単位:千円				
施策の方針		異業種間連携による、新たな価値を創造できる環境づくり				
各個別事業の実績	事業名		R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1)	異業種連携・産学連携支援(団体補助)	1件	1件	1件	1件
	(2)	北関東産官学研究会賛助会費	10	10	10	10
	(3)	産学官金連携推進会議(前橋商工会議所 実施)	共催	開催中止	開催中止	共催
	(4)	御用聞き型企業訪問(再掲)	77社 220回	65社233回	54社196回	48社118回
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			
	○	B 少し遅れている	ぐんま未来イノベーション会議が開催され、商工会議所をはじめ、群馬県、前橋市、大学、金融機関等と連携し地域事業者の産学連携の環境作りを支援した。なお、異業種連携として支援する団体については地域企業間の連携だけでなく地域の学術機関とも連携を進めており、今後も支援を継続していく。			
		C 遅れている				

※(1)~(2)ものづくり技術力を強化するための異業種連携・産学連携支援

2 - ③		単位:千円				
施策の方針		新たな商品開発、技術開発支援の推進				
各個別事業の実績	事業名		R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1)	御用聞き型企業訪問(再掲)	77社 220回	65社233回	54社196回	48社118回
	(2)	新製品・新技術開発補助金(再掲)	1,441(4社)	5,300(13社)	3,650(8社)	2,760(6社)
	(3)	前橋市ぐんまDX技術革新補助金(再掲)	785(2社) (前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金)	1,413(4社) (前橋市ぐんま新技術・新製品開発推進補助金)	1,200(3社)	0(0件)
	(4)	長期対応型 新製品・新技術開発補助金(再掲)	7,454(7社)	4,700(4社)	2,000(1社)	<廃止>
	(5)	共同研究推進補助金(再掲)	741(2社)	<(4)新製品・新技術開発補助金へ統合>	—	—
	(6)	成長企業ステップアップ補助金(再掲)	—	1,466(1社)	1,407(2社)	<廃止>
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
		A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			
	○	B 少し遅れている	新たな取り組みへ挑戦する企業もあり、今後も業種ごと企業ごとの様々なニーズに寄り添った支援体制を維持するため、各種支援機関と連携した新たな製品開発、技術開発支援を進めていく。			
		C 遅れている				

施策の方針		新たな技術、新たな製品の販路拡大に対する支援の推進			
各個別事業 の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 前橋市ぐんまDX技術革新補助金(再掲)	785(2社) (前橋市ぐんま新技術・新 製品開発推進補助金)	1,413(4社) (前橋市ぐんま新技術・新 製品開発推進補助金)	1,200(3社)	0(0件)
	(2) 異業種連携・産学連携支援(団体補助)(再掲)	1件	1件	1件	1件
	(3) 新製品・新技術開発補助金(再掲)	1,441(4社)	5,300(13件)	3,650(8社)	2,760(6社)
	(4) 長期対応型 新製品・新技術開発補助金(再掲)	4,255(6社)	4,700(4社)	2,000(1社)	<廃止>
	(5) 共同研究推進補助金(再掲)	741(2社)	<(3)新製品・新技術開発補助金へ統合>	—	—
	(6) 国際見本市各種展示会等出展費補助金(再掲)	34社	17社	13社	<廃止>
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況 と 今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			
	○ B 少し遅れている	単に優れた技術を開発するだけでなく、競争力をもって市場に求められる製品を開発できるよう、新たな技術や商品の販路開拓に係る支援を強化していく。また、見本市や各種展示会については、開催数がコロナ禍の影響により減少傾向にあるが、地域事業者への販路拡大事業への支援として経営計画実行補助金で支援を統合継続をしていく。			
	C 遅れている				



### 戦略3 前橋にマッチした企業立地の促進の進捗状況

3 - ①		施策の方針 自然災害が比較的少ない優位性を活かした、首都圏にある企業等のバックアップ機能の誘致促進				
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績	
	(1) 企業誘致セミナー	—	—	—	—	
	(2) 群馬県「ぐんま企業立地セミナー」への参加等	—	—	—	—	
	(3) バックアップ機能誘致推進	—	—	—	—	
	(4) 企業立地促進条例に基づく助成	20社	14社	9社	12社	
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 企業の立地に必要な産業用地の確保(3-⑤)に期間を要するため、誘致実績に結び付いていない。確保した西善中内産業用地も立地希望企業の公募を開始したところ、すぐに完売状態となった。今後は、次期産業用地の市場調査を行うなど、立地企業のニーズに沿った開発を行うことにより企業誘致を進めるとともに、ホームページ掲載内容の充実に取り組んでいく。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

3 - ②		施策の方針 充実した交通網と首都圏からの距離感を活かした物流拠点の立地促進				
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績	
	(1) 前橋商工会議所と連携した企業誘致活動等	88人	—	—	—	
	(2) 企業誘致セミナー(再掲)	—	—	—	—	
	(3) 群馬県「ぐんま企業立地セミナー」への参加等(再掲)	—	—	—	—	
	(4)					
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 企業の立地に必要な産業用地の確保(3-⑤)に期間を要するため、誘致実績に結び付いていない。オンライン展示会への出展を見据えて検討したが、産業用地の確保ができない中、効果は限定的と見込まれ、実施できていない状況である。今後は、次期産業用地の市場調査時に本市の企業立地ガイド(チラシ)を配布して、充実した交通網などの強みや本市の魅力情報を情報発信するとともに、ホームページ掲載内容の充実に取り組んでいく。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

※(1)関係機関と連携した企業誘致活動等

3 - ③		施策の方針 豊富な水資源、農畜産物を活かした食料品製造業の立地促進				
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績	
	(1) 前橋商工会議所と連携した企業誘致活動等(再掲)	88人	—	—	—	
	(2)					
	(3)					
	(4)					
	(5)					
	(6)					
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する					
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 企業の立地に必要な産業用地の確保(3-⑤)に期間を要するため、誘致実績に結び付いていない。オンライン展示会への出展を見据えて検討していたが、産業用地の確保ができない中、効果は限定的と見込まれ、実施できていない状況である。今後は、次期産業用地の市場調査時に本市の企業立地ガイド(チラシ)を配布して、豊富な水資源や農畜産物などの情報を効果的に発信するために、ホームページ掲載内容の充実化等に取り組んでいく。			
		B 少し遅れている				
		C 遅れている				

※(1)産業界との連携した企業誘致活動等

3 - ④

施策の方針	市内企業が市内で事業を継続できるように、操業環境、事業の拡張性を確保				
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 事業拡張サポート補助金	5社	1社	2社	4社
	(2) 企業立地促進条例に基づく助成等	20社	14社	9社	12社
	(3) 工場立地法に関する規制緩和(市条例)	—	—	—	4社
	(4)				
	(5)				
	(6)				
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
		B 少し遅れている	優遇措置指定の企業に助成を行い、企業誘致や事業継続の一助としている。なお、企業の立地手法に則した助成要件の見直しを検討しつつ、引き続き、助成制度を運用していく。		
		C 遅れている			

※(3)~(4)緑地制限の緩和等による工場拡張性の確保等

3 - ⑤

施策の方針	新たな産業用地の確保、居抜き物件の紹介等による高度IT化企業を含む進出企業ニーズへの対応				
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 新たな産業用地の選定及び開発	0件	0件	0件	0件
	(2) 企業誘致促進資金融資	0件	0件	0件	0件
	(3) 企業進出ニーズにこたえた産業用地の確保	0件	0件	1件	0件
	(4) 居抜き物件の紹介	6件(更地含む)	3件(更地含む)	2件(更地含む)	0件
	(5)				
	(6)				
	(7)				
	(8)				
	(9)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
	○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)		
		B 少し遅れている	H29で五代南部工業団地(拡張)は完売となり、新たな産業用地として確保した西善中内産業用地についても、R3から立地希望企業の公募を開始したところ、引き合い過多により即完売状態となっている。また、駒寄スマートIC産業団地については、都市計画決定及び事業認可を受け、R4年度から用地買収に着手し、次の産業用地の確保を進めている。		
		C 遅れている			

## 戦略4 起業家の創出と人材育成の進捗状況

4 - ①		単位:千円			
施策の方針		起業に際しての資金の支援、手続きに関する情報提供、ノウハウの習得の支援			
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 創業に関する相談窓口の設置	509件	530件	585件	360件
	(2) 創業支援塾の開催	23人	10人	15人	18人
	(3) 創業支援コンサルティング	8件	8件	7件	<廃止>
	(4) 起業家独立開業支援資金	321,532(40件)	194,850(36件)	333,600(44件)	234,540(27件)
	(5) 創業サポート総合制度	新規26件 コンサル118件 利子補給59件 保証料補助47件	新規23件 コンサル149件 利子補給66件 保証料補助54件	新規33件 コンサル146件 利子補給71件 保証料補助58件	新規30件 コンサル63件 利子補給1月申請 保証料補助1月申請
	(6) スタートアップオフィス支援補助金	—	5件	4件	19件(申請ベース)
	(7) まちなか開業支援事業補助金	17件	20件	32件	9件
	(8) まちなか低未利用地等活用促進事業補助金	0件	0件	1件	<廃止>
	(9) まちなか店舗事業承継支援補助金	1件	3件	0件	<廃止>
(10) まちなかスモールビジネスチャレンジ支援補助金	—	—	—	1件	
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			令和3年度及び令和4年度は創業相談や補助制度をはじめとする創業支援を受ける起業家が増加。窓口相談などを通して各支援機関の紹介なども積極的に行っている。令和4年度は起業家の段階や課題に合わせた個別の支援を行えるように創業支援事業を再編した。
	B 少し遅れている				
	C 遅れている				

4 - ②					
施策の方針		起業・事業承継に係る支援者(市、金融機関、支援機関等)の有機的な連携			
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 前橋市創業センターの運営	26人入居	28人入居	35人入居	38人入居
	(2) 創業センターのセミナー	684人	137人	220人	105人
	(3) 事業承継マッチング事業(創業センター)	1件	1件	0件	0件
	(4) まえばし創業支援ネットワーク	31件	6件	32件	11月開催
	(5) 金融機関との地域包括協定	3件	3件	3件	3件
	(6) 前橋商工会議所 創業スクール	22人	12人	25人	1月開催
	(7) 東和銀行・3大学 創業スクール	29人	33人	16人	11月開催
	(8) ぐんま創業スクール	—	92人	40人	9~11月開催
	(9) 短期集中型創業支援プログラム	—	—	—	2件
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			令和4年度は新規事業「短期集中型創業支援プログラム」等を通して、前橋市創業センターを核とした各支援機関と随時の連携ができる体制を構築した。今後も民間事業者が提供する創業支援等と連携を強化し、支援の輪を広げることで、起業家にとって創業しやすい環境整備を行っていく。事業承継については、市単独で取り組むのではなく、各支援機関のネットワークと連携を図りながら取り組んでいく。
	B 少し遅れている				
	C 遅れている				

4 - ③					
施策の方針		同業種間、異業種間の起業家の交流を促進、マッチング推進と創業機運醸成支援			
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績
	(1) 起業家交流会	48人	中止	9人	25人
	(2) 創業センターのセミナー(再掲)	684人	137人	220人	105人
	(3) こども起業塾	18人	中止	中止	中止
	(4) 起業の魅力発信事業(動画製作)	動画再生3,053回	動画再生3,202回	動画再生3,389回	市FB終了に伴い公開終了
	(5) (6)				
進捗状況と今後の方向性	各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等)			新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、令和3年度は各イベントの開催が難しい状況にあったが、創業支援塾の一環としてビジネス発表会と交流会を小規模ながら開催するなど、少しずつ交流促進や機運醸成に関する事業を展開していった。令和4年度も状況を見極めつつ、事業を実施している。
	B 少し遅れている				
	C 遅れている				

## ■ 女性活躍推進計画の進捗状況

■ - ①		単位:千円				
施策の方針		女性の職業生活における活躍を推進するための支援				
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績	
	(1) 前橋市障害者・ひとり親雇用奨励金(再掲)	20件	7件	25件	5件	
	(2) 若者・女性の就職支援(カウンセリング)(再掲)	1,801人	1,614人	1,678人	453件	
	(3) 企業とのマッチング(再掲)	51人(企業見学)	34人(企業見学)	31人(企業見学)	0人(企業見学)	
	(4) 若者・女性の就職支援セミナー(再掲)	662人	309人	331人	180人	
	(5) 就職面接会等による就職支援	就職36人	就職9人	就職4人	10月、2月に開催予定	
	(6) 就職定着支援(ジョブセンター)(再掲)	740人	447人	574人	61人	
	(7) 介護職員初任者研修講座	9人	9人	0人(開催中止)	<廃止>	
	(8) 女性の起業セミナー	85人	14人	27人	16人	
	(9)					
進捗状況と今後の方向性		各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) ジョブセンターの就職支援事業は概ね順調に実施されている。今後は各種セミナーや面接会等を対面のみならず、オンラインで実施できるよう、指定管理者及びハローワークと連携する。				
	B 少し遅れている	介護初任者研修は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、オンライン対応も難しい研修のため、中止した。また、平成22年度から事業開始し、受講者数が減少傾向にあったことから、令和3年度をもって廃止した。2月22日に開催予定だった「子育て支援合同企業説明会」は感染拡大防止のため、中止した。				
	C 遅れている					

■ - ②		単位:千円				
施策の方針		仕事と家庭の両立のための環境の整備について				
各個別事業の実績	事業名	R1実績	R2実績	R3実績	R4.9実績	
	(1) 前橋市仕事・子育て両立支援奨励金(再掲)	8件	7件	2件	0件	
	(2) 企業主導型事業所内保育施設設置促進補助金(再掲)	1件	0件	<廃止>	-	
	(3) 保育サービスの充実(福祉部)	96.0%	97.0%	94.0%	<年度末までに実施予定>	
	(4) 放課後児童クラブの拡充(福祉部)	73ヶ所	78ヶ所	84ヶ所	87ヶ所	
	(5) 働く女性に関する法令等の普及・啓発等	《随時実施》	《随時実施》	《随時実施》	《随時実施》	
	(6) サテライトオフィス誘致推進補助金(再掲)	3,000(3件) (テレワーク環境整備促進補助金)	97,643(140件) (テレワーク環境整備促進補助金)	3,307(5件) (サテライトオフィス誘致推進補助金)	200(1件) (雇用拡大オフィス等開設促進補助金)	
	(7)					
	(8)					
	(9)					
進捗状況と今後の方向性		各事業の取組状況の推移を踏まえ、総合的な進捗状況を判断する				
○	A 概ね順調に進んでいる	(理由、今後の方向性、補足説明等) 奨励金は、令和3年度は出生時両立支援コース(男性の育児休業取得)が補助対象から外れ、育児休業等支援コース(育児休業取得者の代替要員確保)のみとしたことも影響して、申請件数が伸びなかった(令和4年度は再度補助対象にした)。サテライトオフィス誘致推進補助金は、新たにオフィス開設に係る補助を追加した雇用拡大オフィス等開設促進補助金として、市外県外事業者の誘致に取り組んでいく。				
	B 少し遅れている					
	C 遅れている					